青葉だより

令和５年１月号

年頭のご挨拶

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

青葉荘が開設されてから２６年目になります。開設以来、御利用者様、御家族様、そして地域の皆様方のご支援、ご協力を頂き、高齢者介護の拠点としての役割を果たすべく、努力を続けてまいりました。今後も皆様方に愛される施設づくりに励んでいく所存です。

昨年は、施設内コロナクラスター発生にて、ご不便をお掛け致しましたことを心苦しく思っています。この経験を活かし、今後適切な対応を行ってまいります。

さて、ご利用者様お一人お一人にとって、これまでの暮らし、環境、そして望まれる生活の姿は違います。微力な私どもではございますが、こうした事柄を肝に銘じ、ご縁いただきましたご利用者様に、昨年よりも喜んで頂ける時間と場所づくりができるよう誠心誠意取り組み、尊いひとときをご一緒させて頂きたく思います。

どうぞ、本年も変わらぬご支援とご厚情を賜わりますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆様のご健康とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせて頂きます

施設長　　松田 光司

施設内 クラスター発生の 経過

介護　楠　静香

感染予防一式置き場の風景

保健所の指導のもと、感染対策の徹底をしました。

2022 年 10 月 19 日に３階フロアで感染者が確認されました。

直ちに保健所に連絡し、看護師が御利用者様・職員全員の抗原検査を行うと、新たに１人の感染を確認しました。

翌日になると職員・御利用者様に更に数名感染者が確認されました。

数日後、保健所のコロナ対策担当者の指導のもと、利用者の新たな感染予防への対策、防護服の着脱の仕方、全身、手指の消毒の仕方を徹底しました。

その間、自宅に帰れない日は、家族宿泊室や借り上げホテルで寝泊まりしながら対応しました。

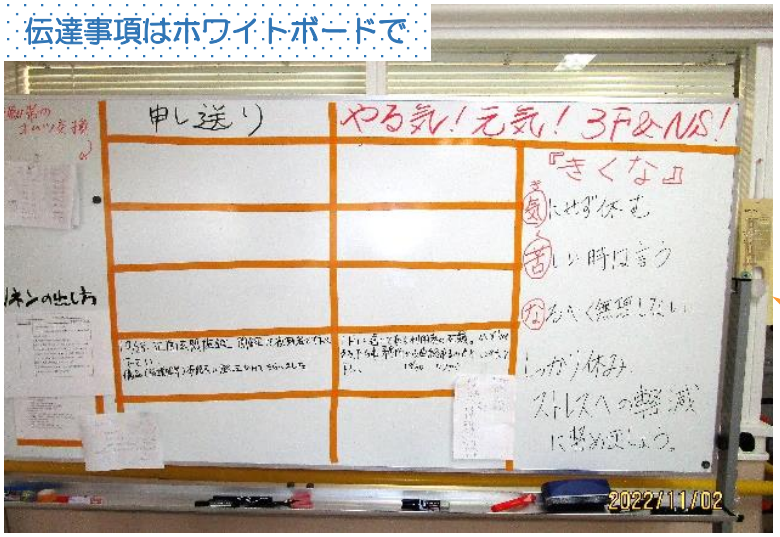
介護職員間ではグループ LINE を作り情報の共有をはかり、「目指せ、感染者０へ」という目標に向かって突き進みました。

その後も感染者は、御利用者様、職員ともに増えましたが、11 月の２週目頃より感染者数０が続き、11 月 14 日に感染解除となりました。

お茶の準備

コップ等の食器は全て使い捨てに変更しました。

伝達事項はホワイトボードで

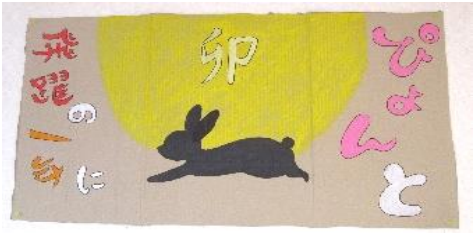


申し送り事項は、出勤したスタッフが見やすいように、ノートからホワイトボードに変更しました。

ご家族の皆様にはご心配をおかけしましたが、お陰様で無事収束いたしました。
御協力に深く感謝しております。
地域ではコロナはまだ収束していない状況です。
今回の経験を活かし、今後は迅速に対応していきたいと考えています。

3階　お正月の光景

１日～３日までの昼食にお節料理を提供しました。お正月にちなんだ手作りの飾りも添えています。その飾りを見てご利用者様が喜ばれ、お部屋に飾っておられました。
鏡餅を手に持ってお正月気分を味わう方もおられ、楽しいお正月になりました。



4階　書初めに挑戦

新年を迎え、１月３日に書初めを行いました。
今年はどんな年にしたいかなど、皆さん思い思いの言葉を書かれました。
書初めしませんか？と声をかけると　すぐに筆を手に取り、ササッと書きあげられます。
誇らしげな表情に職員も笑顔をもらいました。

デイ　壁画作り

今年の干支ウサギを作りました。花紙を切り、水に濡らし固く丸めて乾燥させたものを作ります。
それを一つ一つボンドで着けていくという大変な作業でした。
皆で協力して可愛いウサギを作り、絵馬にそれぞれの目標を書きました。
午後のレクリエーションでは破魔矢を作りました。そして梅も満開です。

幸せを呼ぶオリーブの葉

“四葉のクローバーを見つけると幸せになれるという「言い伝え」があるように、オリーブの島「小豆島」では、「ハートの形をしたオリーブの葉っぱ」を見つけると幸せになれるといわれています”

（小豆島オリーブ公園ブログより）

自宅マンションのベランダには何年か前に植えたオリーブの苗木4本が、今や数倍に育ち所狭しと生い茂っています。

その中の一本にこれを見つけました。

クローバーに負けじと、オリーブ関係者が話題作りの為に作り上げたとは分かっていても、数千枚に一枚と言われている希少な葉ですので粗末には扱えません。

角度を変えて影絵として見てみると、小さな魚を食べている魚のようにも見えます。

“実”は収穫して塩漬けにします

数年前訪れた小豆島では、“お守り”としてお店で売られていました。

今年も、御利用者、御家族の皆様に、幸せが来ますように。　　施設長

編集後記

寒さが身に染みる日が続いておりますが、皆様お変わりないでしょうか。

日本で初のコロナウイルス感染者が確認されてから、今月で丸３年になります。

まだまだ収束はみえませんが、感染対策を徹底し、入所者の皆様が笑顔になれる行事を企画していきたいと思います。

＊広報委員＊　　事務職員１他、編集委員５名

青葉だより　令和５年１月号
発行日　令和５年１月18日
発行所　〒796-0001
愛媛県八幡浜市向灘229番地14
社会福祉法人 ことぶき会
介護老人保健施設 青葉荘

TEL　0894-22-5855
FAX　0894-22-5400
e-mail　aobaso@globe.ocn.ne.jp
ホームページ　http://rouken-aobaso.jp/

青葉荘　ホームページ　検索